

EU Indicators

発表日: 2019年1月24日(木)

欧州経済指標コメント: 1月ユーロ圏PMI速報

～新年のスタートダッシュ不発～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

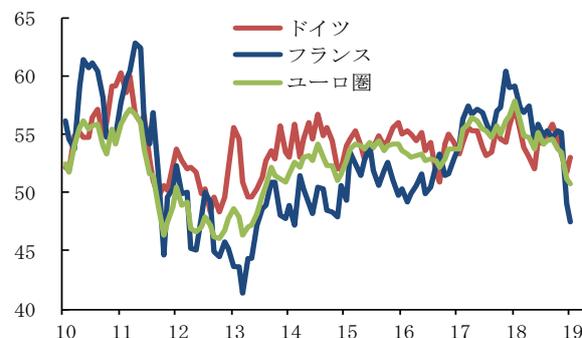
- 1月のユーロ圏のPMI総合指数の速報値は50.7と前月から0.4ポイント低下し、2013年7月以来の低水準を記録した。内訳は、製造業が50.5と6ヶ月連続で、サービス業（産出指数）が50.8と4ヶ月連続で前月から改善モメンタムが鈍化し、何れも好不況の分岐点である50割れ目前に迫っている。同指数の水準は、ユーロ圏の実質GDP成長率で前期比+0.1%に相当する（発表元のIHS Markit）。年明け以降のユーロ圏景気には一段とブレーキが掛かっている。
- 国別・業種別には、貿易戦争への不安や中国景気減速などを背景にドイツの製造業が49.9と2014年10月以来の50割れを記録したほか、「黄色いベスト運動」の影響でフランスのサービス業が47.5と前月から一段と悪化し、2ヶ月連続の50割れとなった。ドイツのサービス業とフランスの製造業がともに前月から持ち直したが、全体の計数を押し上げるには至らなかった。
- ユーロ圏の製造業PMIを構成項目は、生産が50割れ目前に一段と鈍化したほか、新規受注の悪化幅が加速（4ヶ月連続で50割れ）、入荷遅延の増加（供給制約）が下押し要因となった。中間財在庫に目立った積み上がりは確認されず。雇用判断は引き続き50超を維持しているものの、昨年初めの57台から52台に低下し、雇用増加に陰りもみられる。サービス業の改善鈍化はフランスの抗議活動による小売業や観光業への悪影響が主因。ただ、こちらも受注や雇用判断に陰り。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所：IHS Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所：IHS Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

		2018				2018												2019
		1Q	2Q	3Q	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月			
ユーロ圏	総合産出指数	57.0	54.7	54.3	52.3	55.1	54.1	54.9	54.3	54.5	54.1	53.1	52.7	51.1	50.7			
	製造業購買担当者指数	58.2	55.6	54.3	51.7	56.2	55.5	54.9	55.1	54.6	53.2	52.0	51.8	51.4	50.5			
	サービス業業況指数	56.4	54.5	54.4	52.8	54.7	53.8	55.2	54.2	54.4	54.7	53.7	53.4	51.2	50.8			
ドイツ	総合産出指数	57.2	54.2	55.2	52.4	54.6	53.4	54.8	55.0	55.6	55.0	53.4	52.3	51.6	52.1			
	製造業購買担当者指数	60.0	57.0	55.5	51.8	58.1	56.9	55.9	56.9	55.9	53.7	52.2	51.8	51.5	49.9			
	サービス業業況指数	55.5	53.2	55.0	53.3	53.0	52.1	54.5	54.1	55.0	55.9	54.7	53.3	51.8	53.1			
フランス	総合産出指数	57.7	55.4	54.4	52.3	56.9	54.2	55.0	54.4	54.9	54.0	54.1	54.2	48.7	47.9			
	製造業購買担当者指数	56.0	53.6	53.1	50.6	53.8	54.4	52.5	53.3	53.5	52.5	51.2	50.8	49.7	51.2			
	サービス業業況指数	57.8	55.9	55.0	53.2	57.4	54.3	55.9	54.9	55.4	54.8	55.3	55.1	49.0	47.5			

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。